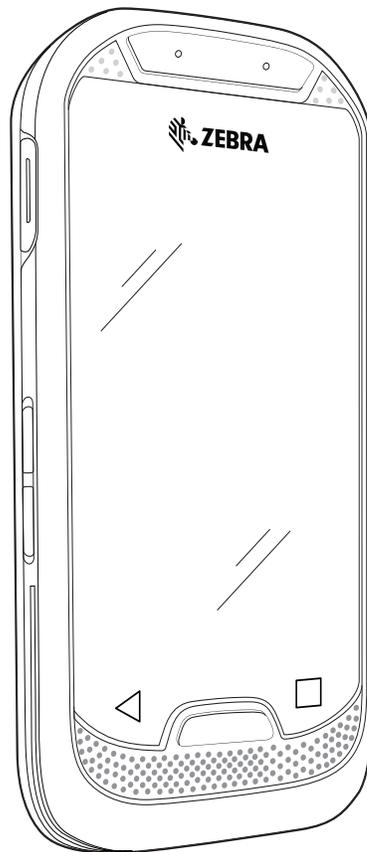


EC30

Enterprise Companion



クイック スタート ガイド



ZEBRA

著作権

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。Google、Android、Google Play、およびその他の商標は、Google LLC の商標です。Oreo は、Mondelez International, Inc. グループの商標です。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2019 Zebra Technologies Corporation および / またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

著作権および商標：著作権と商標情報の詳細については、www.zebra.com/copyright でご確認ください。

保証：保証に関する詳細情報については、www.zebra.com/warranty を参照してください。

エンドユーザー ソフトウェア使用許諾契約：EULA の詳細情報については、www.zebra.com/eula を参照してください。

使用の条件

- 所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社（「Zebra Technologies」）に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

- 製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

- 免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

- 責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、または同梱製品（ハードウェアおよびソフトウェアを含む）の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

外観

図 1 正面図

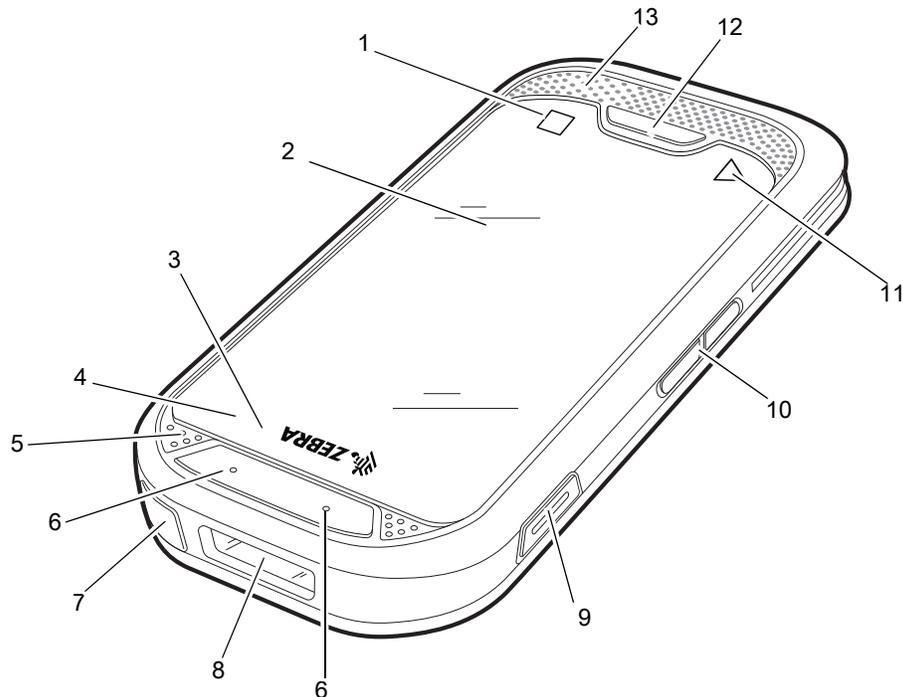


表 1 正面図の機能

番号	項目	機能
1	履歴	最近使用したアプリケーションを表示します (プログラム可能)。
2	タッチ スクリーン	デバイスの操作に必要なすべての情報が表示されます。
3	データ収集 LED	データ収集ステータスを示します。
4	充電 / 通知 LED	充電中のバッテリー充電状態とアプリケーションから生成された通知を示します。
5	マイク	スピーカフォン モードでの通信に使用します。
6	スキャン ボタン	データの収集を開始します (プログラム可能)。
7	電源ボタン	ディスプレイをオン / オフにします。長押ししてデバイスをリセットまたは電源をオフにします。
8	出力ウィンドウ	イメージャを使用したデータ収集に使用します。
9	PTT ボタン	プッシュトゥートーク通信を開始します (プログラム可能)。
10	音量上 / 下ボタン	オーディオの音量を上げたり下げたりします (プログラム可能)。
11	戻る	前の画面を表示します (プログラム可能)。
12	ホーム ボタン	ホーム画面を表示します (プログラム可能)。
13	スピーカ	ビデオや音楽の再生音を出力します。スピーカフォン モードで音声を出力します。

図 2 背面図

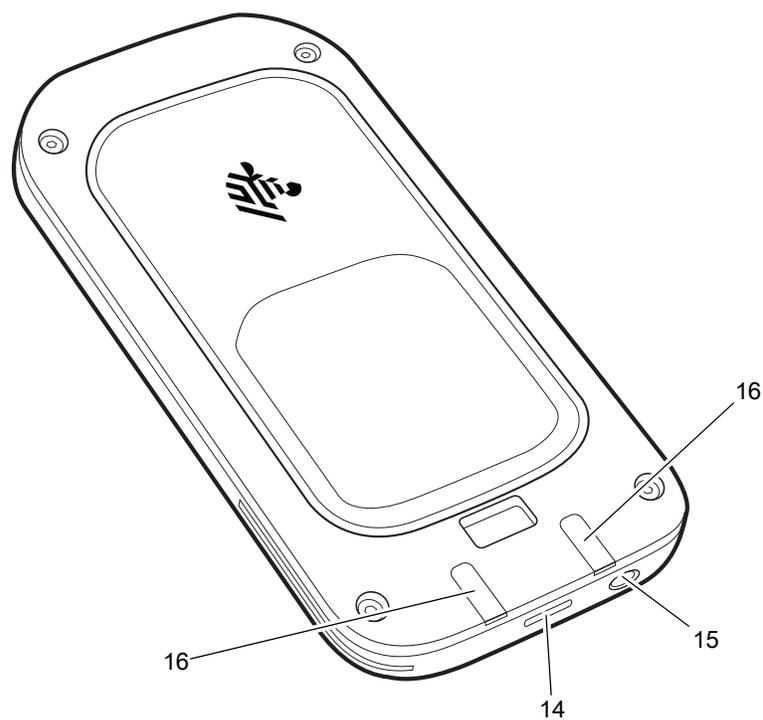


表 2 背面図の機能

番号	項目	機能
14	USB-C コネクタ	USB ホスト、クライアント通信、ケーブルおよびアクセサリを介したデバイスの充電に使用します。
15	3.5mm ヘッドセットジャック	ヘッドセットへの音声の出力用 (CTIA 標準)。
16	クレードル充電端子	クレードルとアクセサリを介したデバイスの充電に使用します。

セットアップ

デバイスを初めて使用する際には、デバイスを容量の 30% 以上充電します。



注: デバイスが工場から出荷される時には出荷モードとなり、最小の電源状態になります。デバイスは、電源が供給されているクレードルにドッキングするか、または電源に繋いだ USB ケーブルを接続することで、出荷モードを終了できます。

デバイスの充電



重要: バッテリーが完全に消耗して修復不可能になるため、長期間デバイスを保管しないでください。

EC30 を充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 3 充電アクセサリ

説明	部品番号
クレードル	
2 スロット充電専用クレードル	CRD-EC30-2SCHG1-01
10 スロット充電専用クレードル	CRD-EC30-10SC1-01
10 スロット充電専用ロック クレードル	CRD-EC30-10SLC1-01
充電ケーブルおよび通信ケーブル	
USB-C 充電ケーブル 1.5m (4.92 フィート)	CBL-TC2X-USBC-01
USB-C 充電ケーブル 1m (3.28 フィート)	CBL-TC5X-USBC2A-01



注: 『EC30 Integrator Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

バッテリーを充電するには、次の手順を実行します。

1. 充電アクセサリを適切な電源に接続します。
2. デバイスをクレードルにセットするか、ケーブルを接続します。デバイスの電源がオンになり、充電が開始されます。充電中は、充電 / 通知 LED が黄色で点滅し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

充電温度

バッテリーは、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で充電します。デバイスやアクセサリのバッテリー充電は、常に安全かつ適切に行われます。高温時 (約 +37°C (+98°F) など) には、デバイスやアクセサリは、バッテリーを適切な温度に保つため、バッテリーの充電を短時間中止したり再開したりすることがあります。デバイスやアクセサリで異常な温度のため充電を中止した場合には、LED が点灯するとともにディスプレイに通知が表示されます。

充電インジケータ

表 4 充電 LED ステータス インジケータ

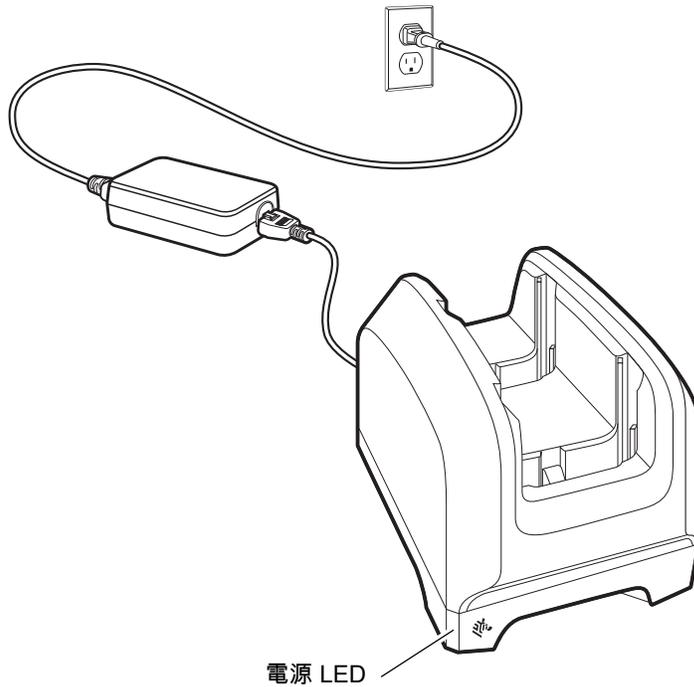
状態	意味
消灯	デバイスは充電されていません。デバイスが正しくクレードルにセットされていないか、電源に接続されていません。充電器 / クレードルに電源が供給されていません。
黄色でゆっくり点滅 (4 秒に 1 回点滅)	デバイスは充電中です。
赤色でゆっくり点滅 (4 秒に 1 回点滅)	デバイスは充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。
緑色の点灯	充電が完了しました。
赤色で点灯	充電を完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
黄色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎる、または高すぎる。 • 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。
赤色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーですが、バッテリーの寿命が近づいています。次のような場合に、この状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> • 温度が低すぎる、または高すぎる。 • 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。

2 スロット充電専用クレードル

2 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- クレードルの操作に必要な DC 5V の電力を供給します。
- 最大 2 台のデバイスを同時に充電します。

図 3 2 スロット充電専用クレードル

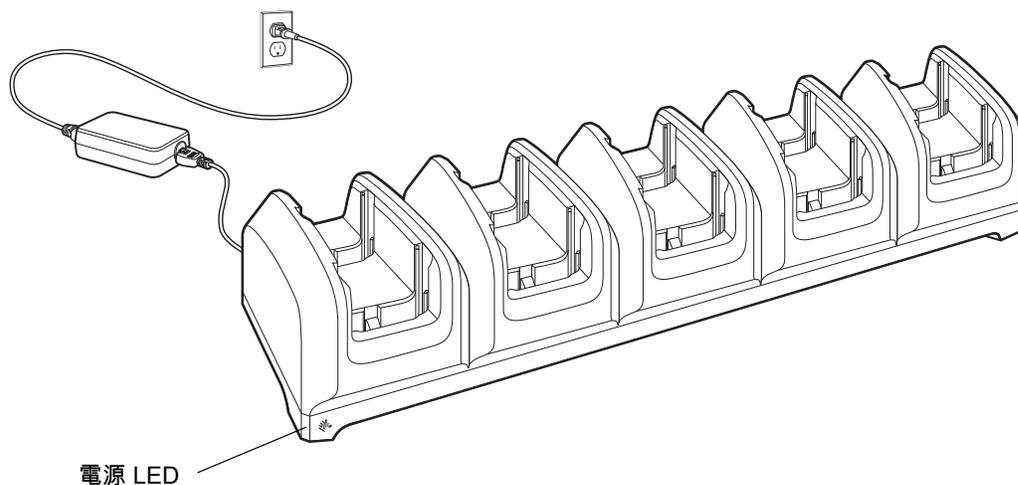


10 スロット充電専用クレードル

10 スロット充電専用クレードルには、次のような機能があります。

- クレードルの操作に必要な DC 5V の電力を供給します。
- 最大 10 台のデバイスを同時に充電します。

図 4 10 スロット充電専用クレードル

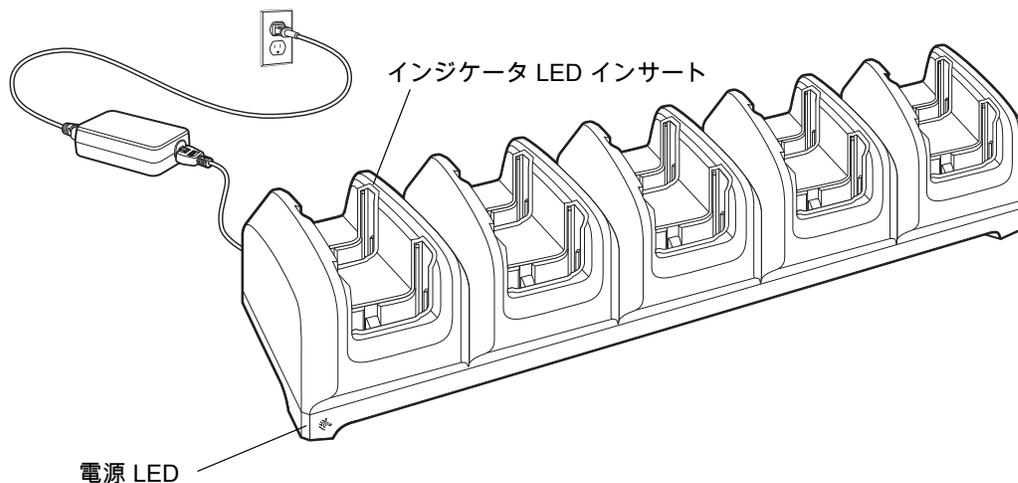


10 スロット ロック充電専用クレードル

10 スロット ロック充電専用クレードル :

- クレードルの操作に必要な DC 5V の電力を供給します。
- 最大 10 台のデバイスを同時に充電します。
- 各スロットには、RGB LED 付きのインジケータ LED インサートが 1 つ付属しています。

図 5 10 スロット ロック充電専用クレードル



USB-C 充電ケーブル

USB-C 充電ケーブルを使用してデバイスを充電するには、次の手順に従います。

1. 充電アクセサリを適切な電源に接続します。
2. ケーブルをデバイスに接続します。デバイスの電源がオンになり、充電が開始されます。充電中は、充電 / 通知 LED が黄色で点滅し、充電が完了すると緑色の点灯に変わります。

内部イメージャでのスキャン

バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリが必要です。このデバイスには、ユーザーがイメージャでバーコード データを読み取ったりバーコード コンテンツを表示したりできる、DataWedge アプリが含まれています。

内部イメージャでスキャンするには、次の手順に従います。

1. アプリがデバイスで開かれていることと、テキスト フィールドがフォーカスされている (テキスト カーソルがテキスト フィールドにある) ことを確認します。
2. デバイスの上部にある出カウインドウをバーコードに向けます。

図 6 イメージャでのスキャン



3. スキャン ボタンを長押しします。照準を合わせるための白い照準パターンがオンになります。



注: デバイスがピックリスト モードの場合、デバイス ディスプレイの十字がバーコードに重なるまでイメージャはバーコードを読み取りません。

4. 照準パターンの領域にバーコードが納まっていることを確認します。

図 7 照準パターン



5. デフォルト設定の場合、データ収集 LED が緑色で点灯してピープ音が鳴り、バーコードの読み取りが正常に完了したことを示します。
6. スキャン ボタンを放します。



注: イメージャの読み取りは、通常、瞬時に行われます。精度の悪いバーコードや読み取りづらいバーコードの場合、スキャン ボタンを押し続けると、デバイスがデジタル写真 (画像) を撮影する手順を繰り返します。

7. バーコード コンテンツ データが、テキスト フィールドに表示されます。

